

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和3年度）2021年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	4	24	土	14:00	17:00	大橋市民センター	5名
活動名称	大橋市民センターに小彼岸桜を植樹					報告者：杉山行汪	

＜活動目的＞

小彼岸桜千本植樹構想の一環として、市施設「大橋市民センター」敷地内に小彼岸桜を植樹する。

＜主な活動内容＞

大橋市民センターの敷地内に小彼岸桜を3本植樹する話がまとまり、作業日を協議した結果、24日の「地域の恵み 親子でタケノコ掘り体験」の終了後に実施することにした。当日、センター所長の立ち合いで位置を決定し植樹した。植樹の為に支柱、二脚鳥居等の費用はセンター側に負担いただいた。

大橋市民センターは他と比較して敷地が広く種々の樹木や草花が多数植えられて、これらの維持に職員始め利用者が協力していると聞いています。当クラブの活動が幾らかでも協力できるなら今後も関わっていきたくと思った。

市内に6カ所ある市民センターにて植樹するのは、東市民センター続いて二箇所目である。今後とも機会があれば公共施設に植樹を拡大していきたいものである。

＜追記＞

- ① 植樹後に農大跡地公園に植樹した小彼岸桜に1本、二脚鳥居を設置した。
- ② 大谷川源流の会会長鈴木氏に遭い、同公園内の立ち枯れしている巨木3本の切り倒しを協議した。作業は、当クラブが7月に予定している同公園内での里山体験会の準備作業に併せて行うこととした。

＜課題・評価＞

市内の公共施設は概して敷地が広くないので新たに植樹するスペースは少ないが、樹木はいずれ巨木化し老木化して更新していくものであるので、日常的に機会を捉えていく必要がある。

＜里山参加会員＞

小沼、橋本、柳川、小嶋、杉山

＜活動写真＞

